

法人便り 2月号　如月

令和 8 年 2 月 1 日

保護者・ご家族、そして職員の皆様



社会福祉法人聖母の家
理事長 植木 存

厳しい冷え込みが続いています。
寒中お見舞い申し上げます。
皆様、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

1月22日は積雪があり、早朝より職員有志の出合いで正門から坂道、玄関付近に到る広い範囲を除雪していただきました。お手数をおかけしました。ありがとうございました。

保護者・ご家族の皆様には、平素より格別のご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

あらためて感謝と御礼を申し上げます。

積雪の日に、『地域連携推進会議』が開かれました。障害者支援施設やグループホームが、利用者、その家族、地域住民の代表者、市町村の職員などの外部の視点を取り入れ、地域連携とサービス向上を図るための会議です。令和7年度から、障害者支援施設やグループホームを経営するすべての法人に開催が本格義務化され、当法人は、1月22日に開催しました。

会議の主な目的は以下の4点です。

1. 利用者と地域との関係づくり
2. 地域住民の理解促進
3. 事業運営の透明性・サービスの質の確保
4. 利用者の権利擁護



会議録ができましたら、当法人のホームページにも掲載いたします。

障害者権利条約時代に相応しい利用者の主体性を重んじる生活づくりを目指してまいります。

様々なご質問やご意見をお待ちしております。是非お聞かせください。

今後とも利用者を真ん中にした関係作りを何卒よろしくお願ひ申し上げます。
寒中の折り、どうかご自愛なさってください。

